



松戸市戸定歴史館 夏季展 「戸定だよりー絵葉書から見る暮らし」

松戸市戸定歴史館では、6月1日（土）から夏季展「戸定だよりー絵葉書から見る暮らし」を開催します。収蔵資料の中から、徳川昭武が時候の挨拶や近況の確認等を親族間で連絡するのに使用した絵葉書を選んでご紹介します。市販品だけではなく、スケッチや家族写真を使った自作のものを含む絵葉書を通じて、徳川昭武と親族、ゆかりの人物との交流や心情、暮らしを読み解いていく展覧会です。

- 展示会名称** 戸定だよりー絵葉書から見る暮らし
- 会 期** 令和6年6月1日（土）～9月1日（日）
- 休 館 日** 月曜日（休館日が祝日の場合は翌日休館）
- 入 館 時 間** 9時30分～16時30分（17時閉館）
- 会 場** 戸定歴史館・展示室（松戸市松戸714の1）
- 入 館 料** 一般150円（戸定邸との共通入館券320円）
高校・大学生100円（戸定邸との共通入館券160円）
中学生以下無料
※団体（20名以上）、市内在住70歳以上は割引料金あり
- 展示テーマ** 絵葉書から徳川昭武の交流を再認識し、差出人の人柄にふれる展覧会を目指します
 - 徳川昭武とゆかりの人物手製の葉書を紹介
 - 手製の葉書や書かれた内容から人柄をイメージさせる
 - 葉書のやりとりを検証し、交流を浮かび上がらせる

●**展 示 説 明**

徳川昭武をはじめ徳川家の人たちは、時候の挨拶や近況の確認、旅行先の情報などをたびたび絵葉書でやりとりしました。戸定歴史館が所蔵する絵葉書は、市販品のほか、スケッチや家族写真を使った自作のものまで多岐にわたります。絵葉書から、徳川昭武や家族、親族間の交流や心情、暮らしを読み解きます。

絵葉書を中心とした展示品は、歴史資料ではありますが、時代を超えて親近感を感じていただける内容になっているかと思います。

- 展 示 数** 延べ約72点（予定）



やさシティ、まつど。
matsudo

●章 構 成

第 1 章

ごあいさつもうしあげそうろう

御挨拶 申上 候：暑中見舞や時候のあいさつ葉書・手紙を紹介

第 2 章

ごしょうらんくだされたく

御笑覧被下度：親族からの葉書を紹介

第 3 章

そうそうかしゆく

忽々嘉祝：昭武が出した葉書を紹介

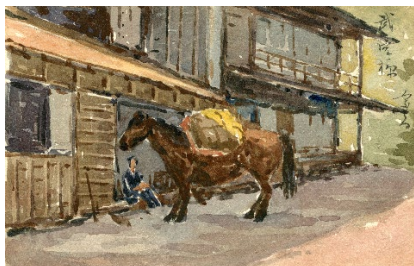
第 4 章

いじょう らんざん

以上、鑾山：文房具など「書く」ことに関連する品、葉書にした

写真を紹介

●展示予定品



徳川慶久絵葉書(徳川昭武宛)

※スケッチは慶久の自筆



徳川昭武葉書

(徳川秋庭宛)

※写真は昭武撮影と推定



徳川昭武葉書

(徳川秋庭宛)

※絵は長女・昭子の自筆

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-0092 千葉県松戸市松戸7-14-1

松戸市教育委員会生涯学習部文化財保存活用課戸定歴史館

☎047-362-2050 (月曜休館) FAX047-361-0056

✉ mctojourekishi@city.matsudo.chiba.jp